

令和5年度10月定例記者会見 次第

日時：10月24日（火）13時30分

会場：糸島市役所 庁議室

【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、
読売新聞社、NHK福岡放送局、時事通信社

〔糸島市〕市長、副市長、教育長、関係課（下記参照）

1 市長あいさつ

2 案件

- | | |
|--|-----------------|
| ①「知る・育てる・関わる」をキーワードに
「教育の日」イベントを開催 | 【市長発表】
学校教育課 |
| ②消防署の仕事や防災について学び体験できる
消防防災フェアを開催 | 消防総務課 |
| ③脂が乗った旬のサワラの創作料理を堪能できる
第9回 糸島さわらフェア | 水産林務課 |
| ④楽しくカジュアルに糸島の森について考えよう！
糸島市林業振興研修大会 | 水産林務課 |
| ⑤新たな竹林整備を考える
純国産メンマサミット in 糸島 2023 | 水産林務課 |

3 懇談・その他

■次回定例記者会見の開催日時（予定）

日時：11月24日（金）10時30分～

場所：糸島市役所 庁議室

「知る・育てる・関わる」をキーワードに「教育の日」イベントを開催

糸島市では、平成25年度から毎年11月1日を「教育の日」と設定し、市民すべてが学校・家庭・地域社会での教育の重要性を再認識するとともに、コミュニティ・スクールを拡充するなど、子どもたちをはじめとして市民一人ひとりへの教育の振興を推進する取組を展開しています。本年度は、下記の内容で、多様な人の協働によりイベントを実施します。

【日時】 11月4日(土曜日) 13時～16時30分

【場所】 伊都文化会館(多目的ルーム)、糸島市役所(新館1号会議室)

① 糸島検定「糸島を知る」～めざせ糸島マイスター～

- 目的:地域の歴史・文化・自然・産業の理解を図る
- 対象:本市在住小中学生
- 内容:テキスト「いとしま学」をもとに、関連設問を含む検定内容を設定
- 方法:タブレット端末による回答。検定時間 30分

13時～
市役所
1号会議室



② 起業家教育報告会「糸島で育てる」～未来の糸島人の育成～

- 目的:糸島市が推進する「社会に主体的に関わる力の育成」具体的な取組を探る
- 内容:中学生による実践報告(福吉中学校「持続可能な堆肥の製造」、志摩中学校「模擬会社」)

13時～
伊都文化会館
多目的ルーム



③ コミュニティ・スクール実践交流会

- 目的:学校・地域連携・協働活動の必要性と実施状況の交流、協議を通して地域づくりにおける学校の在り方・役割を探る
 - 参加者:教職員・保護者・地域在住の方々
 - 内容:学校・地域連携活動パネルディスカッション
- (1)福吉小中学校 学校運営協議会
福井神楽の取組を中心とした、文化の継承を通じた地域づくりについて
 - (2)引津小学校 学校運営協議会
学校と地域が協働して、安心・安全に子どもを育てる地域づくり
 - (3)前原中学校 学校運営協議会
地域の行事・取組への参加から主体的に参画する子どもを育てるボランティア活動を取り入れた地域づくり
 - (4)長糸小学校 校区運営委員会との協働活動
地域の取組から特徴と課題を学び、ともに高め合う地域づくり

14時40分～
伊都文化会館
多目的ルーム

【問い合わせ】糸島市役所 子ども教育部学校教育課 野口

電話:092-332-2097 メール:gakkokyoiku@city.itoshima.lg.jp

教育の日

～地域とともに考える 系島の子どもの姿～



系島検定に参加された方に「記念缶バッジ」を3種類の中から1つ選んでプレゼント!!
★限定300セット



日にち 11月4日(土曜日)

場所 伊都文化会館・系島市役所 新館 5階
(多目的ホール) (1号会議室)

時間 13:00～16:30(入場無料)

1 系島検定(小・中学生対象)

～めざせ!系島マイスター～

私たちの「系島」をもっと知ろう!

※いとしま学テキストを活用した「系島検定」を行います。



2 中学生による起業家教育報告会

～未来の系島人の育成～

中学生による起業 その成果とは?

※今年の活動報告をもとに参加したみなさんと成果や今後の展望を交流します。



3 コミュニティ・スクール実践交流会

～地域づくりにおける学校の在り方・役割～

地域との連携・協働について見つめよう!

※地域のみなさまとの効果的な連携・協働の在り方を交流します。



主催：系島市教育委員会

問い合わせ：系島市教育委員会 子ども教育部 学校教育課 電話 092-332-2097

会場 Map①

駐車場 前原小学校運動場



伊都文化会館
多目的ホール

駐車場 (前原小学校運動場) へ

糸島市
人権センター

②中学生による起業家
教育報告会会場

③コミュニティ・スクール
実践交流会会場

伊都文化会館

← 至 唐津市



伊都文化会館前

国道202号線

→ 至 福岡市

イベントスケジュール

1 糸島検定 (小・中学生対象)

- 12:30~ 受付開始
- 13:00~ 趣旨説明・検定説明
- 13:15~ 糸島検定
 - ・小学生の部…50問
 - ・中学生の部…50問
- ※タブレットで回答
- 13:45~ 休憩・集計
- 14:00~ 認定証交付式
 - ・正答率90%以上で
 - 糸島マイスター認定(小・中)
 - ・参加者全員に缶バッジ配付
- 14:10~ 監修者講話
- 14:30 終了



2 中学生による 起業家教育報告会

- 13:00~ オープニングアクト
趣旨説明
- 13:20~ 中学生による実践報告
- 13:50~ 参加者のみなさんと
意見交流会
- 14:10~ 報告会のまとめ
- 14:30 終了



3 コミュニティ・ スクール実践交流会

- 14:40~ 趣旨説明
 - 14:50~ 校区の取組・活動の
実践報告
 - 15:30~ パネルディスカッション
- テーマ
地域づくりに対し学校に期待
すること
- 16:00~ 講評・まとめ
講師:福岡県教育庁
福岡教育事務所
社会教育主事



送迎者
乗降用
駐車場

糸島市役所 新館
5階 1号会議室

駐車場②
市役所来庁者駐車場



①糸島検定会場

筑前前原駅



駐車場① 市役所職員駐車場

会場 Map②

消防署の仕事や防災について学び体験できる 「消防防災フェア」を開催します！

消防防災フェアでは、消防庁舎内の見学ツアーや消防車両の展示、放水体験やはしご車試乗など様々な体験を通して防災について学ぶことができます。

開催は、昨年に続き2回目で、今年は、一日消防長に「KBC アサデス。」でおなじみの原直子さんをお招きして、一日消防長就任式、訓練開始宣言、防災啓発運動等を行います。

また、防災力強化の一環として本年度導入する救急車のデザインを市民等に公募し、決定したデザインの発表式をフェアにおいて行います。

昨年、約1,600人の方々にご来場いただいた消防防災フェアの内容をより充実させて開催いたします。

1. フェア開催の目的

消防本部が災害に対してどのように備え、発災時の被害を軽減しているかを伝えるとともに、各種災害に備える必要性を市民に伝え、防災意識の向上及び災害等の予防及び被害の軽減を図ることを目的としています。

2. 開催日時

令和5年11月4日（土）10：00～15：00

3. 開催場所

糸島市消防本部（前原 1783 番地 1）

4. 開催内容

- (1) 一日消防長 「KBC アサデス。 原 直子 氏」
- (2) 庁舎内見学ツアー
- (3) 車両見学
- (4) 防火服着装体験
- (5) はしご車試乗体験 ※雨天中止
- (6) ちびっこレスキュー体験
- (7) 放水体験
- (8) 煙ハウス体験
- (9) 住宅用火災警報器の啓発、水消火器体験
- (10) シールラリー
- (11) 訓練展示
- (12) 救急車デザイン発表式（別紙参照）



問い合わせ

〒819-1113 糸島市前原 1783 番地 1

糸島市消防本部 消防総務課 担当：吉安



1日消防長就任！！

消防防災

フェア

2023

11月4日(土)

10時～15時

会場 糸島市消防本部
(糸島市前原1783番地1)



KBCアサデス。
原直子さん

イベント内容

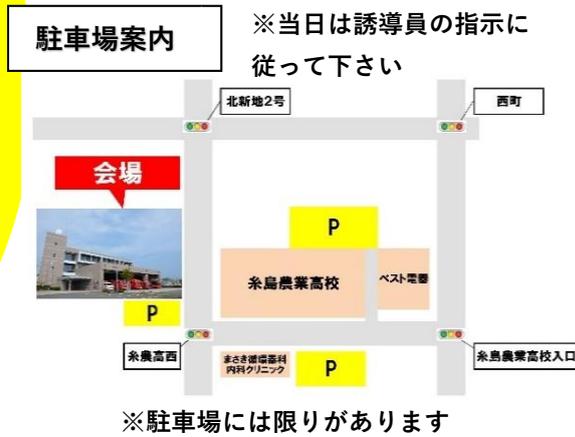
- ★ 一日消防長就任式
- ★ はしご車試乗体験 (小学生以上の方) ※
- ★ 消防本部庁舎見学※
- ★ ちびっこレスキュー体験 (3歳～小学生程度)
- ★ 住宅用火災警報器の啓発
- ★ 放水体験・煙ハウス体験
- ★ 防火服着装体験・水消火器体験
- ★ 消防隊による訓練展示
- ★ 車両見学
- ★ シールラリーなど

盛りだくさんの内容でお待ちしています！

※はしご試乗・庁舎見学は10時・11時・12時・13時・14時実施
(整理券を各回の30分前から配布します)

天候等により内容を変更する場合があります

参加無料
予約不要



車両見学

【問い合わせ先】 糸島市消防本部 消防総務課 TEL 092-332-8025 (平日9:00～17:00)

脂が乗った旬のサワラの創作料理を堪能できる

第9回 糸島さわらフェア

糸島の隠れた逸品“サワラ”を味わう

期間：11月11日（土）～12月10日（日）

サワラは、きめ細かな脂と柔らかな触感が特徴で、糸島では水揚げが多い魚の一つ。特に秋から冬にかけて脂の乗りが良くなります。

このサワラの美味しさを知ってもらおうと始めた「糸島さわらフェア」も今回で9回目を迎えます。総勢22店舗でサワラを使った自慢の創作料理を提供しますので、この機会にぜひ、ご賞味ください。

また、フェア期間中は、糸島の水産加工品2,000円分が15名様に当たるプレゼントキャンペーンも実施します。

「特鮮 本鯖」を食べてみよう！！

イベント初日および JF 糸島 志摩の四季の秋祭りの特別企画として新鮮な本鯖をお楽しみいただけます。

JF 糸島 志摩の四季 店頭試食会

11月11日（土） イベント初日

11月18日（土） JF 糸島志摩の四季秋まつり

いずれも9時30分から（なくなり次第終了）

糸島が誇るブランド「特鮮 本鯖」

糸島漁業協同組合では、サワラの活きめと血抜き、水氷冷却による高鮮度処理を施したサワラを“特鮮 本鯖”としてブランド化しています。JF 糸島志摩の四季では、この“特鮮 本鯖”を販売しています。

【定義】（以下の4つの条件を全て満たしたもの）

- 11月1日以降に獲れたものであること。
- 1本釣り漁で獲れたものであること。
- 2.5kg以上であること。
- 船上に取り込んだら直ちに、柔らかいスポンジマットの上で素早く活きめと血抜きを行い、6時間以上水氷冷却したものであること。

【問い合わせ先】

農林水産部 水産林務課

担当：久原、武藤

TEL:332-2088(直通)

メール:suisanrinmu@city.itoshima.lg.jp



■第9回糸島さわらフェア参加店舗一覧

店舗名	所在地	電話番号
ろばた焼 酔々亭(すいすいてい)	糸島市志摩師吉 123-1	092-327-2017
味楽寿司(みらくずし)	糸島市加布里 1-4-20	092-322-2238
志摩の海鮮丼屋	糸島市志摩津和崎 33-1 志摩の四季内	092-327-4033
駅前のバル	糸島市前原中央 2-1-21	092-324-1022
駅前の魚屋さん	糸島市前原中央 2-1-1	070-3983-4384
旨海寿(しみず)	糸島市前原駅南 3-19-39	092-330-7330
プティール倶楽部 伊都国	糸島市浦志 366-2	092-331-2220
美咲亭	糸島市荻浦 4-7-13	092-321-1039
古材の森	糸島市前原中央 3-18-15	092-321-4717
焼とり雲海	糸島市前原西 1-8-23	092-323-6133
民宿・食事処 なぎさ	糸島市志摩芥屋 865	092-328-2047
磯の屋 はなれ	糸島市志摩芥屋 748-1	092-332-2036 (要予約)
TERROIR(テロワール)	糸島市志摩岐志 63-1	092-328-0014
加布里名産 ひろちゃんカキ	糸島市加布里 5-36-14	090-5295-3020
カキ小屋 住吉丸	糸島市加布里 5-36-10	080-8554-2444
L'ARTISTA(ラルティスタ)	糸島市前原南 1-16-23	092-332-2460
四世同堂(しせいどうどう)	糸島市前原西 1-15-18	092-338-9643 (完全予約制)
太陽の皿	糸島市泊 844-1 グローカルホテル糸島1F	092-332-8557
鯛ラーメン 穂と花(ほとはな)	糸島市高田 5-20-8	092-323-2015
鮨・和食 空 ku	福岡市西区宮浦 1147-3	092-805-9007
炉端焼 波津城(はつしろ)	福岡市西区上山門 2-1-33	092-882-1808
第一玉家寿し	福岡市博多区下臼井 767-1 福岡空港国内線旅客ターミナルビル 3F	092-611-2329
「特鮮 本鱈」の販売所		
JF 糸島 志摩の四季	志摩津和崎 33-1	092-327-4033

楽しくカジュアルに糸島の森について考えよう！

糸島市林業振興研修大会

多くの恵みをもたらしてきた森林を、100年先の次世代にどうつないでいくのか。負の遺産ではなく、感動や喜びに満ちた価値のある糸島の森として残していくため、私たちに何ができるのか。

木工作品の展示や物販、飲食ブースの出店など楽しい雰囲気の中、普段は森と関わりがない人にも森を身近に感じられるようなイベントを開催します。

- 日時 令和5年11月23日（木・祝）10時～
- 場所 伊都文化会館多目的ルーム
- 主催 糸島林業研究クラブ、糸島市
- 内容 ミニライブ（キャンプフェス「OTO CAMP」のアーティスト）
トークショー（白糸の森、THINNING 実行委員会、糸島林研クラブなど）
木育おもちゃコーナー（トンカチ館）
最新機械展示（林業メーカー）
間伐材作品の展示・販売など



【林業振興研修大会】

福岡農林事務所管内の林業関係者が情報交換しながら研修することを目的に、2年に1度開催。

糸島市での開催は、平成22年以来13年ぶりで、今回は、林業関係者以外にも、広く森への関心を持ってもらうため、趣向を変えて実施します。

【問い合わせ先】

糸島市林業振興研修大会実行委員会事務局
（農林水産部 水産林務課）担当：吉村

TEL:332-2088(直通)

メール:suisanrinmu@city.itoshima.lg.jp



糸島

第9回糸島さわらフェア

ITOSHIMA SAWARA FAIR

2023

2023年11月11日(土)から
2023年12月10日(日)まで

11月11日・18日

志摩の四季で
特選本鱈の
試食会実施!!



●「ふくおかの地魚応援の店」22店舗が、
自慢のさわら料理をご用意してお迎えます。



✓ Check!!
店舗情報 (チラシ裏面もご覧下さい。)

📷 プレゼントキャンペーン (糸島おさかnavi)

◀◀◀ 詳細は、QRコードからチェック!!

糸島さわらフェア実行委員会: 糸島漁業協同組合、ふくおかの地魚応援の店、糸島市、福岡県



第9回糸島さわらフェア 2023年 11月11日(土)~12月10日(日)

各お店で扱うさわらは全て天然物です。

仕入れの状況により、さわら料理をご準備出来ない場合があります。事前にお店に確認してご来店下さい。

●11月11日・18日は、志摩の四季で特選本鯖の試食会も実施!!

鯖料理提供の時間帯 朝食 ランチ ディナー

参加 **22**店舗 **全店腕自慢・味自慢!!**
とびっきりの料理でお出迎え

福岡県は、国内有数のさわらの産地。寒くなるにつれ脂ののりがよくなり、優しい甘みもあり、刺身、炙り、焼き物などが絶品! 糸島漁協では、さわらの活き〆・水氷冷却を行うことで高鮮度維持が可能なさわらを「特鮮 本鯖」としてブランド化し出荷・販売しています。

さわらが買える直売所!

JF糸島 志摩の四季

糸島市志摩津和崎33-1
TEL.092-327-4033
FAX.092-327-4022
定休日: 盆・正月

糸島市 ろばた焼 酔々亭
すいすいてい



糸島市志摩師吉123-1
TEL.092-327-2017
定休日: 月曜日

糸島市 味楽寿司
みらくすし



糸島市加布里1-4-20
TEL.092-322-2238
定休日: 月曜日、第1火曜日

糸島市 志摩の海鮮丼屋
かいせんどんや



糸島市志摩津和崎33-1
TEL.092-327-4033
定休日: 水曜日、年末・年始

糸島市 駅前のバル



糸島市前原中央2-1-21
TEL.092-324-1022
定休日: 日曜~水曜日

糸島市 駅前の魚屋さん



糸島市前原中央2-1-1
TEL.070-3983-4384
定休日: 火曜日、水曜日

糸島市 旨海寿
しみす



糸島市前原駅南3-19-39
TEL.092-330-7330
定休日: 月曜日、火曜日

糸島市 ファイル倶楽部 伊都国
いとこく



糸島市浦志366-2
TEL.092-331-2220
定休日: 水曜日

糸島市 美咲亭
みさきてい



糸島市荻浦4-7-13
TEL.092-321-1039
定休日: 木曜日

糸島市 古材の森
こざいのもり



糸島市前原中央3-18-15
TEL.092-321-4717
定休日: 水曜日、木曜日

糸島市 焼とり雲海
うんかい



糸島市前原西1-8-23
TEL.092-323-6133
定休日: 月曜日

糸島市 民宿・食事処 なぎさ



糸島市志摩芥屋865
TEL.092-328-2047
定休日: 不定休

糸島市 磯の屋はなれ
いそや



糸島市志摩芥屋748-1
TEL.092-332-2036(要予約)
定休日: 不定休

糸島市 TERROIR
テロワール



糸島市志摩岐志63-1
TEL.092-328-0014
定休日: 月曜日

糸島市 加布里名産 ひろちゃんカキ



糸島市加布里5-36-14
TEL.090-5295-3020
定休日: 不定休

糸島市 住吉丸
すみよしまる



糸島市加布里5-36-10
TEL.080-8554-2444
定休日: 不定休

糸島市 L'ARTISTA
ラルティスタ



糸島市前原南1-16-23
TEL.092-332-2460
定休日: 火曜日

糸島市 四世同堂
しせいどうどう



糸島市前原西1-15-18
TEL.092-338-9643
定休日: 不定休

糸島市 太陽の皿
たいようのさら



糸島市泊844-1グローカルホテル糸島1F
TEL.092-332-8557
定休日: なし

糸島市 鯛ラーメン 穂と花
ほとはな



糸島市高田5-20-8
TEL.092-323-2015
定休日: 土曜日、日曜日、祝日

福岡市 鮨・和食 空ku
くう



福岡市西区宮浦1147-3
TEL.092-805-9007
定休日: 木曜日、第3水曜日

福岡市 炬端焼 波津城
はつしろ



福岡市西区上山門2-1-33
TEL.092-882-1808
定休日: 火曜日

福岡市 第一玉家寿し
だいいちたまやすし



福岡市博多区下白井767-1
福岡空港国内線旅客ターミナルビル3F
TEL.092-611-2329
定休日: 無休

入場無料

糸島市林業振興研修大会 あつまれ！ いとしまの森コンベンション

日時 11月23日(木・祝) 10時～ 会場 伊都文化会館多目的ルーム



木作家
薦田 雄一さん



木を伐ることで守る 糸島の森の未来

イベント実行委員の一人である薦田さんは、糸島の
間伐材を使う木作家でありながら、糸島の森を整
備するために木を間伐する“きこり”でもあります。薦田
さんが取り組んでいる、糸島の森を未来へつなぐ活動
について話を伺いました。

自分を表現するために 始めた木との関わり

きこりの家に生まれたので、木や森に囲まれた環境で
育ちました。そのとき見ていた景色は、生活していくた
めの森だったので、今とは違って嫌ではない場所
だったと記憶しています。それから就職し山を離れまし
たが、今度は自分を表現することがしたいと考えたとき、
音楽やダンスではなく、小さいころから身近にあっ
た木で何かを作りたいと思ったのが、木作家になった
きっかけです。糸島には木作家さんが多いので、そこ
に遊びに行って、見よう見まねで始めました。しかし、木
工だけでは安定した収入が得られないため、生活費を
稼ぐためには別の仕事しなければなりません。せっか
くなら、木に携わりたいと思い、森林整備事業の一環で
ある間伐の仕事を始めました。



薦田さんが間伐材をその場で
加工した植木鉢「森のポッ
ト」。くりぬいた中身も一輪挿
しとして活用します。

このイベントを通して森を好きになってもらいたい

糸島の森がこれからどうなっていくか。山の形が変わっても仕方がないと思
うか、残したいと思うか、山の麓に住む人たちの関心が重要です。単に利益になる
かならないかではなく、「山がすてきになる」といった、数字では決められないよ
うな感覚が大事だと思います。森林の多面的機能は、水、空気、土砂災害の防止、生
態系の保全など、私たちの生活にも関係しているということも、理屈じゃなく心で
感じてほしいです。その入り口として、おいしい食べ物やにぎやかな音楽がある
このイベントで、自分が興味があることとひもつけて森について考えてもらえたら、
森をより身近に感じられると思います。まずは、難しいことを考えずに森を好
きになってもらいたいです。



間伐で、森を守るための 循環をつくる

森林整備事業では、木材生産のための伐採ではなく、
森を保全するための間伐に税金が使われています。間
伐を続けるうちに、税金があれば糸島の山を手入れで
きるけれど、税金がなければ手入れができないという状
況に疑問を持つようになりました。そこで、地元で木を
伐って、製材して、何か作って、それが売れたお金が山
に戻るという循環を生み出したいと考え、糸島の間伐材
を使った木作品を作るようになりました。

間伐をしないと光が差し込まず、森は不健康になっ
ていきます。間伐をすることで、森だけでなく、地元の水
や空気、生態系を守っているのです。SDGsでは「持続
可能な開発をしましょう」と地球規模で呼び掛けていま
す。まずは、自分たちの暮らしのそばにある環境に寄り
添うことが大切。「間伐」というのは、森に携わる人間と
して一つのキーワードだと思っています。

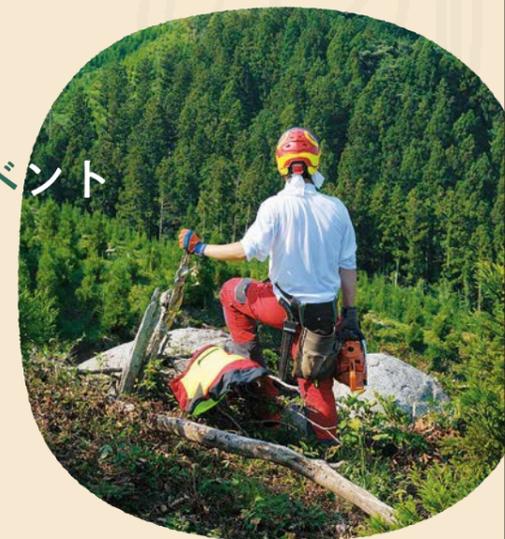


普通の形とは一味違う、跳び
箱のような打楽器「カホン」。イ
ベントにも登場予定です。



森を巡る糸島の今を、 五感で楽しみ再発見するイベント

普段は森と関わりがない人にも、森を好きになってもら
うためのイベントです。木作品の展示や物販、飲食
ブースの出店、トンカチ館による子どもスペースなど、家
族連れでも楽しめます。糸島産材を使った簡易テント
によるブースが立ち並ぶ会場の前方では、ステージイ
ベントも開催。ステージ上のトークショーやキャンプフェ
ス「OTOCAMP」のアーティスト兼スタッフによるミニライ
ブに耳を傾けながら、各ブースを回れます。楽しくカジュ
アルに、糸島の森について考えるひとときにしましょう。



ブース出展

- 山を想うマーケット
「THINNING」実行委員による間伐材作
品の展示・販売
- トンカチ館による木育おもちゃコーナー
- 林業メーカーによる最新機械展示
- 最新林業ファッション紹介
- 廃棄漁網アートを作る「イドベタ」による
オブジェ展示
- 九大生による展示
- 林業女子会などによる飲食ブース
- 糸島産材の紹介 など

森に携わる人も 楽しめる

最新機材の紹介やチェーンソー
のメンテナンス講座、森林の悩
みを相談できる「なんでも相談
窓口」のほか、森林・林業に
関わる団体の展示も並びます。

ステージイベント

- キャンプフェス「OTOCAMP」のアー
ティスト兼スタッフによるミニライブ
- 糸島の今が分かる森の名所紹
介、インタビュー動画
- トークショー
白糸の森
「THINNING」実行委員
フリースクール「産の森学舎」
糸島市林業研究クラブ など



問い合わせ 糸島市水産林務課 ☎(332) 2088

新たな竹林整備を考える 純国産メンマサミット in 糸島 2023

美味しく食べて竹林整備の合言葉に、全国35都府県で活動している「純国産メンマサミット」メンバーが糸島市に集結。放置竹林問題を共有するとともに、その解決策の一つである純国産メンマの生産活動の最前線を報告し、放置竹林の資源化の可能性について考えます。



- 日時 令和5年11月4日(土) 13時～
- 場所 伊都文化会館大ホール
- 主催 純国産メンマプロジェクト 代表 日高榮治(志摩芥屋)
- 内容 別添チラシ参照

純国産メンマサミットの沿革

- 2017 純国産メンマサミット in 京都／キックオフミーティング
- 2019 純国産メンマサミット in 広島／優良事例の横展開
- 2021 純国産メンマサミット in 裾野／規約・ロゴの整備
- 2022 純国産メンマサミット in 淡路島／竹の資源化を模索

純国産メンマプロジェクト 代表 日高榮治さんプロフィール

1946年生まれ。三菱化学を53歳で早期定年退職。55歳で故郷の糸島市にUターン。糸島コミュニティ事業研究会を立ち上げ、コミュニティビジネスの可能性を模索するなか、放置竹林問題に直面。チップ化・パウダー化、ぬか床づくりなど試行錯誤しながら、99%が輸入品であるメンマに着目。成長し過ぎた厄介者のタケノコで純国産メンマを作ること、放置竹林から新たな経済価値を生み出そうと、調理法などの研究を進め、収穫から加工、販売のノウハウを蓄積・公開。全国から共感の声があがり、活動仲間の増加のほか販路拡大につながっている。

【問い合わせ先】

農林水産部 水産林務課

担当:吉村

TEL:332-2088(直通)

メール:suisanrinmu@city.itoshima.lg.jp

新たな竹林整備

～純国産メンマ、未来の息吹～

不要な竹の発生防止
里山再生・地域興し
タケノコ・メンマの国産化
食料自給率UP

純国産メンマサミット in 糸島 2023

2023年11月4日(土) 13:00～

会場：伊都文化会館 大ホール(福岡県糸島市前原東2-2-7)

入場料：無料

主催:純国産メンマプロジェクト 代表 日高榮治

主管:純国産メンマサミットin糸島2023 実行委員長 古賀貴大



お申込みはこちら→



お問い合わせ：ITOSHIMA FOOD LAB 古賀貴大：090-9148-5604

協賛：福岡地区森林・林業推進協議会,福岡県特用林産振興会 後援：糸島市,福岡県,林野庁

このメンマサミットは、糸島市林業振興事業補助金を活用して開催しています。

PROGRAM

主催：純国産メンマプロジェクト

主管：純国産メンマサミットin糸島2023

実行委員長 古賀貴大

司会：梶原ゆかり

新たな竹林整備～純国産メンマ、未来の息吹～

12:00- メンマ品評会・竹の利活用品紹介

全国のメンマや竹の利活用品が大集合

入口：メンマ品評会・竹の利活用品紹介



※昨年淡路島で開催されたのメンマ品評会の様子

開会の演奏:糸島二丈絆太鼓



<プロフィール>

3歳児から高校3年生までの子ども達で形成する団体。多数のコンサートで賞を受賞。糸島市観光大使。

主な活動履歴

ソフトバンクホークス開幕戦2年連続出演

ラグビーワールドカップ選手入場アンセム演奏。

糸島を始め

イタリア、フランス等世界各国での演奏活動を行う

13:00- OPENING CEREMONY

糸島二丈絆太鼓（糸島市観光大使）

開会の辞 実行委員長 古賀貴大

来賓挨拶

13:30-

代表講演

「純国産メンマ作りによる
竹林整備2023」



日高 榮治氏

純国産メンマプロジェクト 代表
糸島コミュニティ事業研究会 主宰

基調講演

「竹は放置すれば「厄介者」
管理すれば「宝の山」」



野中 重之先生

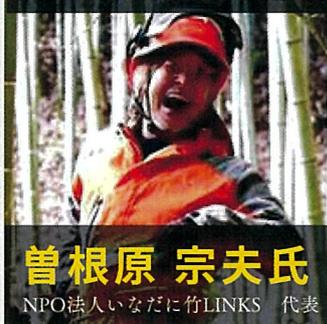
福岡県特用林産振興会 顧問
竹林利活用アドバイザー

14:45-

第一部：一流の竹林整備リーダー達は何をどう考えている！

講演:長野

「To be continued」



曾根原 宗夫氏

NPO法人いなだに竹LINKS 代表

講演:千葉

「国産メンマから始まる
地域コミュニティと竹の活用」



高澤 真氏

ちば里山・バイオマス協議会 代表

講演:京都

「高齢者婆さんの
始めた竹林整備」

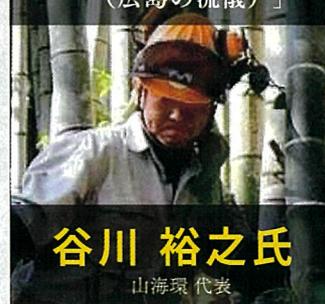


小関 皆乎氏

藪の傍 代表

講演:広島

「Hiroshima's Way
(広島の流儀)」



谷川 裕之氏

山海環 代表

16:15-

第二部：純国産メンマの意味と可能性

”メンマ”の名付け親！特別講演

「国産メンマの今後の期待」

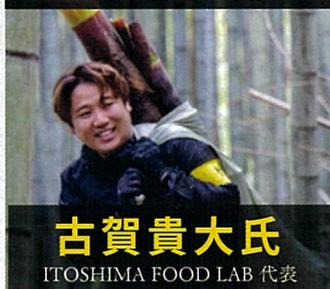


松村 大輔氏

株式会社丸松物産 代表取締役社長

講演：福岡糸島

「メンマドリーム
果て無き挑戦」



古賀貴大氏

ITOSHIMA FOOD LAB 代表

ロビー:竹アート展示：庭道兼代表大西淳夫氏（アーティスト名:A20）



プロフィール
庭道兼代表 大西 淳夫氏
兵庫県出身 草月流 福岡支部 運営委員
古儀茶道 敷内流
福岡の庭をもっとのしく
もっとおもしろくするために活動中。
植物を使った空間づくりを行う。
今回はメンマサミットに合わせて竹を使った
アートを作成する

交流会(入退場自由)

17:15-



講演会が終わった後、同大ホールにて
交流会を開催いたします。
ご多忙の折とは存じますが、
お時間が許すようでしたら、
ぜひともご参加のほど、お願いいたします。

16:40- ENDDING CEREMONY

事務局 副代表 深澤義則 純国産メンマプロジェクトからのお知らせ

閉会の辞 実行委員長 古賀貴大

※当日スケジュール内容変更する場合がございます。
予めご了承くださいませ。